

様式 1

富山県准看護師試験受験資格認定申請書

ふりがな
氏名 _____ 印

生年月日（西暦で記入のこと） _____

国籍・本籍 _____

免許取得国 _____

卒業学校名 _____

在学期間 _____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月（西暦で記入のこと）

外国看護師免許の取得年月 _____ 年 _____ 月取得（西暦で記入のこと）

現住所 〒 _____（※認定結果は現住所に郵送する）

住所地 _____

電話(TEL) _____

連絡先 〒 _____

住所地 _____

電話(TEL) _____（続柄） _____

富山県准看護師試験を受験するため、別添のとおり関係書類を添えて資格認定を申請します。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

富山県知事 殿

様式2

富山県准看護師試験受験資格認定申請理由書

氏 名

印

国籍・本籍

今般、富山県准看護師試験の受験資格認定申請を行う理由は、次のとおりです。

1 申請理由（具体的に記入すること。）

2 県内医療機関等の就職内定状況

内定先の施設名

連絡先

氏 名		性 別	男	女
生 年 月 日	昭和 平成	年	月	日
		年 令		歳

上記の者について、下記のとおり診断します。

1 視覚機能

【目が見えない】 該当しない 該当する

該当する場合において補助的（又は代替）手段があればその内容（できるだけ具体的に）

2 聴覚機能

【耳が聞こえない】 該当しない 該当する

該当する場合において補助的（又は代替）手段があればその内容（できるだけ具体的に）

3 音声・言語機能

【^{くち}口がきけない】 該当しない 該当する

該当する場合において補助的（又は代替）手段があればその内容（できるだけ具体的に）

4 精神機能

【精神機能の障害】 明らかに該当なし 専門家による判断が必要

専門家による判断が必要な場合において診断名及び現に受けている治療の内容並びに現在の状況（できるだけ具体的に）

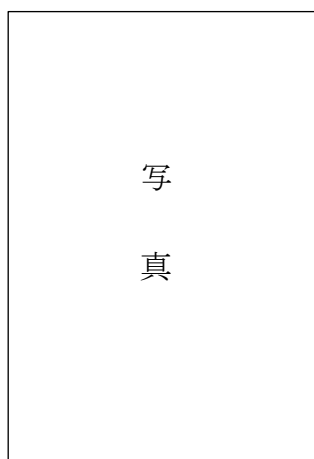
5 麻薬、大麻又はあへんの中毒

なし あり

診断年月日	令和	年	月	日	※詳細については別紙も可
医 師	病院、診療所又は介護老人保健施設等の名称				
	所 在 地		TEL		
	氏 名		Ⓜ		

様式 4

写 真 台 紙



(6 cm × 4 cm)

(撮 影 年 月 日)

氏 名 _____

生年月日 西曆 年 月 日 _____

国籍・本籍 _____
(下 一)

住 所 _____

電話番号 _____

卒業学校名 _____

保健師助産師看護師養成所指定規則における准看護師学校養成所の教育内容及び履修時間数の対照表

指定規則における教育内容				申請者の成績書に基づく全履修科目 (成績書の日本語訳を記載)				差引 時間数 (②-①)	
科 目	時間数			科 目	時間数(単位)				
	講義	実習	計①		講義()	実習()	計()②		
基礎分野	論理的思考の基盤	35		35		35(1)		35(1)	1
	人間と生活・社会	35		35					
専門基礎分野	人体の仕組みと働き	105		105					
	栄養	35		35					
	薬理	70		70					
	疾病の成り立ち	105		105					
	保健医療福祉の仕組み	35		35					
	看護と法律								
専門分野	基礎看護(385)								
	看護概論	70		70					
	基礎看護技術	245		245		245(5)			0
	臨床看護概論	70		70					
	成人看護	210		210					
	老年看護								
	母子看護	70		70					
	精神看護	70		70					
	臨地実習(735)								
	基礎看護		210	210			210(5)		0
	成人看護		385	385					
	老年看護								
	母子看護		70	70			65(2)		-5
精神看護		70	70						
合計	1,155	735	1,890						-4

※差引時間数は、申請者が記載する。

様式5

保健師助産師看護師養成所指定規則における准看護師学校養成所の教育内容及び履修時間数の対照表

指定規則における教育内容				申請者の成績書に基づく全履修科目 (成績書の日本語訳を記載)				差引 時間数 (②-①)
科 目	時間数			科 目	時間数(単位)			
	講義	実習	計①		講義()	実習()	計()②	
基礎分野	論理的思考の基盤	35		35				
	人間と生活・社会	35		35				
専門基礎分野	人体の仕組みと働き	105		105				
	栄養	35		35				
	薬理	70		70				
	疾病の成り立ち	105		105				
	保健医療福祉の仕組み	35		35				
	看護と法律							
専門分野	基礎看護(385)							
	看護概論	70		70				
	基礎看護技術	245		245				
	臨床看護概論	70		70				
	成人看護	210		210				
	老年看護							
	母子看護	70		70				
	精神看護	70		70				
	臨地実習(735)							
	基礎看護		210	210				
	成人看護		385	385				
	老年看護							
	母子看護		70	70				
精神看護		70	70					
合計	1,155	735	1,890					

※差引時間数は、申請者が記載する。

学校の施設現況書

年 月 日

学校養成所名 _____

学校養成所長 署名 _____ 印

年 月 日 時点

事 項	記 入 欄							
1 設置主体	国立	公立	私立	2 設置年 (西暦)				年
3 教員組織	大学・短大	教授		准教授		講師		
		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
		専門基礎科目						
		専門科目						
	学校養成所	専任教員		非常勤				
		専門基礎科目						
専門科目								
4 学生の状況	学年定員	人	総定員	人				
5 施設設備	図書室 (館)	有	無					
	看護に関する蔵書		冊					
	実習室	有	無					
	総面積	m ²	1 ベッドあたりの学生数	人				
	在宅看護実習室	有	無					
	教室数 (演習室を含む)		室 (看護学部に係る分のみ)					
	情報処理室 (コンピュータ演習室)	有	無					
6 実習施設 ※看護職員には、看護に関する資格を有する者の数を記入する。	基礎看護学・成人看護学の実習を行った主な病院							
	施設名							
	病床数	床	看護職員数	人				
	学生の指導者の複数配置	有	無					
	看護基準・手順の整備	有	無					
	老年看護学の実習を行った主な施設 (病院やナーシングホーム等)							
	施設名							
	入所定員数	人	看護職員数	人				
	小児看護学の実習を行った主な施設 (小児病棟のみ)							
	施設名							
1 日平均患児数	人	病棟看護職員数	人					
母性看護学の実習を行った主な施設 (産婦人科病棟のみ)								
施設名								
年間分娩件数	件	病棟看護職員数	人					
精神看護学の実習を行った主な施設 (精神病棟のみ)								
施設名								
病床数	床	病棟看護職員数	人					